3 番の歌 私たちの力，希望，確信

エホバは何があっても守ってくれる

「あなたが『エホバは私の避難所』と言っ[た]から」。詩編 91:9

ポイント：エホバは今も将来も絶対に私たちを守ってくれます。

1-2. これから世界を揺るがすどんな出来事が起きますか。

もうすぐ，世界を揺るがすとんでもない出来事が起きます。いろんな国が自分たちの力を国際連合に渡すことになります。エホバが「ご自分の考え」を国家のリーダーの心に入れるからです。* 「ものみの塔」2025 年 11 月号の「読者からの質問」（***驚くほど突然**のタイミングで，**エホバ**は**諸国家の心**に，**自分たちの権力**を**緋色の野獣に与えるという考えを**入れる*）を参照。（啓 17:17 神が，ご自分の考えを彼ら(c*10 人の王のこと)の心に入れて実行させたからです。**神の言葉が成し遂げられるまで**，彼らが自分たちの**王国を野獣に与え**て，自分たちの**1 つの考えを実行**するようにしたのです。）力を得た国連と世界中の国は，協力しながら**宗教組織**を**全部倒し**ます。（啓 17:16 そして，あなたが見た 10 本の角と野獣は，娼婦を憎み，破滅させて裸にし，彼女の肉を食い尽くし，彼女を火で焼き尽くします。）これにより大患難が始まります。その後はどうなるでしょうか。

2 その後，世界中の国が結託してエホバの証人を全力で攻撃してきます。（エゼ 38:14-16 それで，人の子よ，ゴグに預言しなさい。『主権者である主エホバはこう言っている。「私の民イスラエルが安らかに暮らしている日に，あなたはそのことを気に留めないのだろうか。 15 あなたは自分の場所から，北の果てから，多くの民と共にやって来る。彼らは皆が馬に乗り，大勢いて，大軍を成している。 16 あなたは土地を覆う雲のように，私の民イスラエルを攻める。私は最後の日々に，**私の土地をあなたに攻めさせる**。それは，ゴグよ，私が**さまざまな国の民の目の前で，あなたを通して自分を神聖なもの**とする時，**それらの民が私を知る**ようになるためである」』。）どうしてでしょうか。「エホバの清い崇拝 ついに回復される！」の本にはこうあります。「サタンに唆された国々は，清い崇拝とそれを行う人たちを地上から根絶しようとします」。でもエホバはそうはさせません。それから，エホバのシナリオ通りに物事は進んでいきます。ハルマゲドンで，**イエスと 14 万 4000 人率いる**天の軍隊が悪い人たちを全員倒します。そうやって，みんなが安心して暮らせる世の中が始まります（啓 16:14-16 それらは邪悪な天使たちの息(*言葉/c ギ語プネウマ)であって，奇跡(d*しるし)を行い，全世界の王たちのもとに向かう。全能の神の大いなる日の戦争に王たちを招集するためである。 15 「私は泥棒のように来ます。目覚めていて自分の外衣を守る人は幸福です。その人は，裸で歩いて恥をさらすということがありません」。 16 それらの息(*言葉/c ギ語プネウマ)により，王たちはヘブライ語でハルマゲドン(*アルマゲドン/m メギドの山)と呼ばれる場所に集められた。; 19:11-21 私が見ていると，天が開かれ，**白い馬**が現れた。それに乗っている者は，**忠実で真実な方**と呼ばれ，**正しく裁き，正義のために戦う**。 12 この方の目は燃える炎のようであり，頭には多くの王冠がある。この方には，ほかの誰も知らない名が記されている。 13 この方は血に染まった(if*血が振り掛かった)外衣を着ており，**神の言葉という**

名で呼ばれている。 14 天の軍勢が，白くて清い上等の亜麻布の衣服を着て，白い馬に乗り，この方の後に従っていた。 15 この方の口からは長くて鋭い剣が突き出ており，それによって国々を討つ。また，この方は鉄のつえをもって人々を処罰し(*治め)，全能の神の激しい怒りの搾り場でブドウを踏む。 16 この方の外衣には，そのももの所に，王の中の王また主の中の主という名が書かれている。 17 また私は，太陽の中に立っている天使を見た。その天使は，空高く(d*中天を)飛ぶ全ての鳥に大声でこう言った。「さあ，来なさい。神の盛大な晩餐に集まりなさい。 18 そして，王の肉，軍司令官の肉，強力な者の肉，馬とそれに乗る者の肉を食べなさい。自由民や奴隷，小さな者も大きな者も含む，あらゆる者たちの肉を食べるのです」。 19 さらに見ると，野獣と地上の王たちとその軍勢が，馬に乗っている方とその軍勢に対して戦うために集まっていた。 20 そして，野獣は捕らわれ，野獣の前で奇跡(d*しるし)を行った偽預言者も捕らわれた。偽預言者は，野獣の印を受けた者たちと野獣の像を崇拝する者たちを，奇跡(d*しるし)によって惑わしていたのである。野獣も偽預言者も生きたまま，硫黄が燃える火の湖に投げ込まれた。 21 ほかの者たちは，馬に乗っている方の口から出ている長い剣で殺された。全ての鳥が彼らの肉で満腹になった

3. この記事ではどんなことを考えますか。

3 そういう将来の出来事について考えると，怖く感じるかもしれません。でも，ビクビクしなくて大丈夫です。エホバが絶対に守ると言ってくれているからです。詩編にこうあります。「1000人があなたのそばに倒れ，1 万人があなたの右に倒れる。しかし，あなたに危険が及ぶことはない」。（詩 91:71000 人があなたのそばに倒れ， 1 万人があなたの右に倒れる。 しかし，あなたに危険が及ぶことはない。）「エホバは私たちを必ず守ってくれます。今だけでなく，将来，絶体絶命のピンチになっても守ってくれます。どういうことでしょうか。詩編 91 編から探って」いきましょう。

絶対に守るという気持ちがこもった詩編

4. 詩編 91 編 1，2 節から，エホバのどんな思いが伝わってきますか。

4 詩編 91 編の内容をまとめるとこうです。エホバを信頼する人は必ず守られる。最初の 2 つの節からも，そのことがよく分かります。（詩編 91:1，2 至高者が与える隠れがに住む人は， 全能者の陰にとどまる。 2 私はエホバに言う。 「あなたは私の避難所，私のとりで， 私が頼る私の神」。を読む。）「避難所」とか「とりで」という表現からイメージするのは，聖書時代の城壁に守られた都市です。都市の中にいれば，敵が攻めてきても安心していられました。エホバはまさにそういう安心感をくれます。さらに，エホバが翼の陰で守ってくれるという表現もあります。（ルツ 2:12 エホバがあなたの行いを祝福し，イスラエルの神エホバが十分に報いて(*最高の報酬を与えて)くださいますように。あなたは神の翼の下に逃れてきたのです」。詩 17:8 私をあなたの瞳のように守ってください。 あなたの翼の陰に隠してください。）宇宙で最強の方がそうやって守ってくれると考えると，本当に心強いですね。詩編 91 編を書いた人は，いろんな表現を駆使して「何があっても絶対に守りたい」というエホバの決意を書いています。（詩 91:3-13）

5-6. （ア）詩編 91 編の最後には，エホバのどんな約束が載っていますか。（イ）そこを読むと，怖くてもエホバに頼ろうと思えます。どうしてですか。（詩編 91:14-16）

5 詩編 91 編の最後の 3 節を読むと，力が湧いてきます。エホバの守りたいという決意が伝わってくるからです。（詩編 91:14-16 神は言った。「彼が**私に愛情を抱いたので**，私は彼を**助け出す**。彼が**私の名を知って(*認めて)いる**ので，彼を**保護**する。 15 彼は**私に呼び掛け**，私は答える。 私は**苦難に遭う彼と共にいる**。 彼を**助け出し**，**栄誉を与え**る。 16 私は彼を**長生きさせ**，私による**救いを見させる**」。を読む。）ここでエホバは，「私は」という言葉を連発しています。「怖くてどうしようもない時は，**私に頼ってほしい**。絶対に守ってあげるから」と言ってくれているわけです。あいまいなところや，ふわっとしたところは少しもありません。「守る」と言い切っています。いつも約束を守るエホバが言っているので，100 パーセントそうなります。（民 23:19 神は，**偽りを語る人間のようではなく**， 考えを変える(*後悔する)人のようでもない。 神は何かを言ったら，**それを行う**のではないか。 語ったら，**それを実行する**のではないか。ヨシュ 23:14 皆さん，私はもう長くありません。皆さんがよく(*心を尽くし自分の全てを尽くして)知っている通り，皆さんの**神エホバが話した全ての良い約束**のうち，**果たされなかった言葉**は**一つもありません**。皆さんにとって**全てその通りに**なりました。果たされなかった言葉は一つもありません。）

6 エホバは詩編 91 編を私たちのために書かせました。（ロマ 15:4 **以前に書かれた事柄**は皆，**私たちを教え**るために書かれました。そのおかげで私たちは**忍耐でき**，聖書から**慰めを得られる**ので，**希望を持って**いられます。）私たちは，そのエホバの思いに応えて「あなたは***私***の避難所，***私***のとりで」と心から言いたいと思います。（詩 91:2 私はエホバに言う。「あなたは私の避難所，私のとりで， 私が頼る私の神」。）じゃあ，エホバはそもそも私たちの何を守ってくれるんでしょうか。

エホバは何を守ってくれる？

7. 詩編 91 編からすると，エホバは何を守ってくれますか。

7 詩編 91 編で言っているのは，**エホバとの友情を壊すものから守られる**，ということです。エホバとの絆を駄目にしてしまうものはいろいろあります。でもエホバはそういうものから守ってくれます。これまで説明されてきた通りです。でも，それだけじゃありません。エホバの証人というグループが，敵によって倒されることがないように守ってくれます。さらに，つらくても私たちの心が折れてしまわないようにも守ってくれます。まとめると，***エホバとの友情，体，心***が守られるということです。でも，詩編 91 編からどうしてそこまで分かるんでしょうか。

8-9. サタンに誘惑された時，イエスは何と言いましたか。そこから何が分かりますか。（マタイ 4:5-7）

8 サタンがイエスを誘惑した時のことを考えてみましょう。（マタイ 4:5-7 次いで，悪魔はイエスを聖なる都に連れていき，神殿の最も高い所に立たせて， 6 言った。「神の子なら，飛び降りなさい。『神はあなたのために天使たちに命令を出す』，『天使たちはあなたを手に乗せて運び，あなたが石に足をぶつけないようにする』と書いてありますから」。 7 イエスは言った。「『エホバ神を試してはならない』とも書いてあります」。を読む。）サタンはイエスを神殿の高い所に連れていってからこう言いました。「ここから飛び降りてみろ。そうやっても***傷一つつかない***って詩編に書いてあるだろ？」イエスはサタンに，その聖句はそういう意味ではない，とは***言いませんでした***。むしろ「エホバ神を試してはならない」とだけ言いました。どういうことでしょうか。

9 イエスがサタンを正したのは，エホバの救う力を試させようとしたからでした。***わざわざ無謀なことをして***エホバを試すのは明らかに間違っています。でも，イエスは天使を使ってエホバが身の安全を守ってくれることがある，と分かっていました。（王二 6:15-17 真の神に遣わされた人の従者(*奉仕者)が朝早く起きて外に出ると，馬と戦車を持つ軍勢が町を取り囲んでいるのが見えた。すぐに従者は言った。「ああ，エリシャ！ どうしましょう」。 16 エリシャは言った。「恐れてはいけません！ 彼らと共にいる者よりも，私たちと共にいる者の方が多いのです」。 17 そして祈ってこう言った。「エホバ，どうか彼の目を開いて，見えるようにしてください」。エホバはすぐに従者の目を開いた。従者が見ると，何と山地にはエリシャを取り巻くように火の馬と戦車がいっぱい並んでいた。; 19:34，35「私はこの都市を守って救う。 自分のため，私に仕えたダビデのためである」』」。 35 まさにその夜，エホバの天使が出ていき，アッシリア人の陣営で 18 万 5000 人を討った。人々が朝早く起きて見ると，皆，死んでいた。ダニ 3:19，20 ネブカドネザルは，シャデラク，メシャク，アベデネゴに対して激怒し，血相を変えて(*態度を一変させて)，炉をいつもより 7 倍熱くするよう命じた。 20 そして自分の軍隊の屈強な男たちに命じて，シャデラク，メシャク，アベデネゴを縛らせ，火の燃え盛る炉に投げ込ませた。，26-28 ネブカドネザルは火の燃え盛る炉の口に近づいて，言った。「至高の神に仕えるシャデラク，メシャク，アベデネゴ，出てきなさい！」 シャデラク，メシャク，アベデネゴは火の中から出てきた。 27 そこに集まっていた太守，長官，総督や他の高官たちは，3 人の体が火の影響を全く受けていないのを見た。髪の毛 1 本も焦げておらず，マントも元のままで，火のにおいさえ付いていなかった。 28 ネブカドネザルは言った。「シャデラク，メシャク，アベデネゴの神が賛美されますように。その方は天使を遣わして，ご自分に仕える者たちを救った。彼らはその方を信頼し，王の命令に背いて死ぬ(*体を差し出す)ことになっても，自分たちの神以外の神に仕えたり，他の神を崇拝したりしなかった。; 6:16-22 それで王は命令を出し，ダニエルは連れてこられて，ライオンの穴に投げ込まれた。王はダニエルに言った。「あなたが常に仕えている神が，あなたを救ってくださるに違いない」。 17 それから石が運ばれてきて，穴の口に置かれた。王は自分の認印指輪と貴族たちの認印指輪でそれに封印をし，ダニエルの件に関して何も変更されないようにした。 18 王は宮殿に帰った。断食をし，あらゆる楽しみ事を拒み(if*演奏者たちを呼ぶこともなく)，眠れぬ夜を過ごした。 19 夜が明けるとすぐ，王は起きてライオンの穴へ急いだ。 20 穴に近づくと，悲しげな声でダニエルに呼び掛け，こう尋ねた。「生きている神に仕えるダニエル，あなたが常に仕えている神は，あなたをライオンから救うことができたか」。 21 すぐにダニエルは王に言った。「王がいつまでも生き続けますように。 22 私の神が天使を遣わして，ライオンの口をふさいでくださいましたので，私は無事です。私は神の前で潔白であり，王に対しても何も悪いことはしておりません」。）それでサタンが体の安全が守られる根拠として詩編 91 編を持ち出したこと自体は責めませんでした。*これまで私たちは，詩編 91 編の言葉は***エホバとの友情***が守られることだけについて言っていて，体が守られるという意味でサタンが使ったのは間違いだったと理解していました。詳しくは，「ものみの塔」1975 年 3 月 1 日号の 146 ページをご覧ください。 こういうことを考えると，詩編 91 編から，**エホバとの友情，体，心をエホバが守ってくれる**ということが分かります。

10. 詩編 91 編を読むと，どんな気持ちになりますか。

10 詩編 91 編を読むと力がもらえます。エホバの力を信じて頼るなら，絶対に守ってくれると思えるので，ほっとできます。これから先，とんでもない出来事が起きることを考えてビクビクすることもありません。では，エホバは今，そして将来どんなふうに私たちのことを守ってくれるんでしょうか。

エホバは今どんなふうに守ってくれている？

11. エホバのおかげで，エホバとの友情が守られます。どういうことですか。

11 エホバは私たちとの友情を守ってくれます。私たちをエホバから遠ざけてしまうものはいろいろあります。でもエホバはそういうものから守ってくれます。例えばエホバは，罪がどれほどがっちりと私たちをつかんでいるかをよく分かっていて，負けないための力をくれます。（ロマ 6:16 皆さんは次のことを知らないのですか。自分を奴隷として誰かに差し出して従うなら，従う相手の奴隷になります。**罪の奴隷**となって**死へと導かれ**るか，従順の奴隷となって正しいことへと導かれるか，どちらかなのです。; 7:21-23 私には次の法則が当てはまります。正しいことをしたいと願うのに，**自分の中に悪がある**，ということです。 22 私は，内面では(*内面の人としては)神の律法を本当に喜んでいます。 23 しかし，体の中で別の律法が，考えを導く律法と戦い，私を捕らえて体の中にある罪の律法に従わせているのが分かります。）でも，どうやってでしょうか

12-13. エホバとの友情を守り抜くためにエホバは何をしてくれていますか。（マタイ 5:28，29）

12 ***聖書***。エホバは聖書を使って，どうしたら悪いことをしたいという気持ちと闘えるかを教えてくれています。例えば，マタイ 5 章 28，29 節しかし私は言います。女性を見続けて情欲を抱く人は皆，すでに心の中で姦淫をしたのです。 29 そこで，もし右目があなたに罪を犯させているなら，えぐり出して捨て去りなさい。体の一部を失う方が，全身をゲヘナに投げ込まれるよりは，よいのです。です。（読む。）ここでイエスは，もし男性が下心を持って女性を見て良くないことを考え続けるとしたら，心の中で不倫をしたのと同じだと言っていたわけです。ここから何が学べるでしょうか。

13 良くないことをしたいという気持ちをかき立てるものを見てしまうと，実際にやってしまうかもしれません。（ヤコ 1:14，15 人はそれぞれ，自分の**欲望に引かれて惑わされる**(*餌によるかのように捕らわれる)ことにより，**試される**のです。 15 **欲望**は**膨れ上がった(d*身ごもった)時**に**罪を生み**ます。そして，**罪は犯された時**に**死をもたらし**ます。）イエスは，そういう良くない考えが浮かんだら，右目をえぐり出すかのようにして捨てるようにと言いました。ある聖書注解者によると，このイエスの表現には「手術」という意味合いもあるそうです。がんを摘出するかのように，悪い考えは振り払わないといけないということです。（コロ 3:5 ですから，**性的不道徳**，**汚れ**，**奔放な性欲**，**有害な欲望**，また**貪欲つまり偶像崇拝**に陥らないよう，**地上の体の各部**を**いわば殺し**なさい。）そうやってイエスの言う通りにすれば，エホバとの友情を守れます。

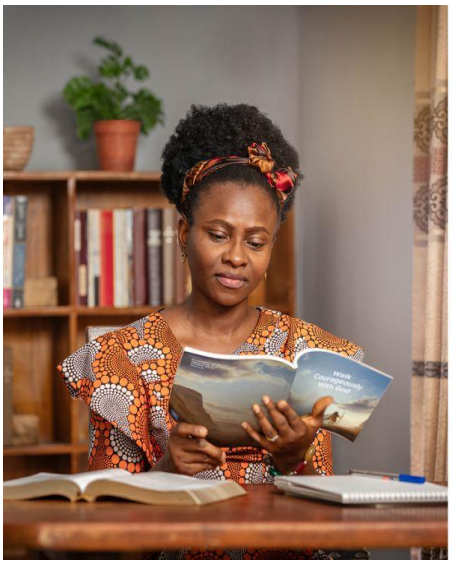
14. エホバは聖なる力を使ってどんなふうに守ってくれますか。

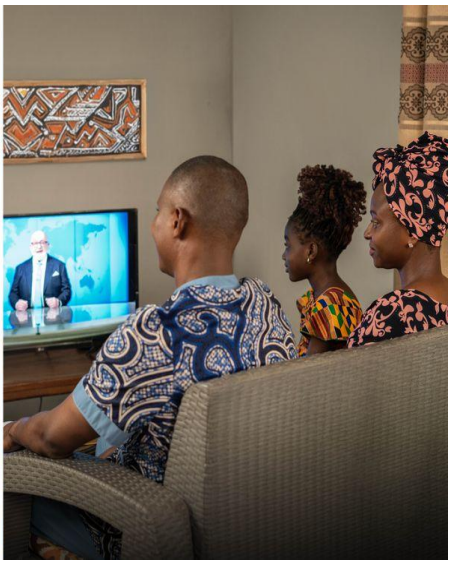
14 ***聖なる力***。エホバは聖なる力によっても私たちを守ってくれます。聖なる力をもらうためにはどうしたらいいでしょうか。エホバは，**祈って真剣にお願いする人**に，たっぷりと聖なる力をくれます。（ルカ 11:9-13 それで，求め続けなさい。そうすれば与えられます。探し続けなさい。そうすれば見つかります。たたき続けなさい。そうすれば開かれます。 10 誰でも求めている人は受け，探している人は見つけ，たたいている人には開かれます。 11 実際，あなたたちのうちどの父親が，自分の子から魚を求められて，魚ではなく蛇を渡すでしょうか。 12 また，卵を求められて，サソリを渡すでしょうか。 13 それで，あなたたちが罪深い人間でありながら，子供に良い贈り物を与えることを心得ているのであれば，**まして天の父**は，**ご自分に求めている人**に**聖なる力**を

与えてくださるのです」。）使徒パウロはこう言っています。「聖なる力に導かれて歩んでください。そうすれば，罪深い欲望のままに行動することは決してありません」。（ガラ 5:16 次のことを勧めます。聖なる力に導かれて歩んでください。そうすれば，罪深い欲望のままに行動することは決してありません。）この聖句のスタディー版の注釈にはこうあります。「聖なる力に導かれて歩む人は，神の聖なる力による導きを求め，考えや行動がその影響を受けるようにする。その人は罪深い欲望があったとしてもすぐに排除し，欲望を抱き続けないようにする」。ということは，聖なる力をもらうと，私たちは完璧になって，悪いことを全くしたくなくなるということでしょうか。そうではありません。でも，エホバが教えてくれている通りに正しいことをしたいという気持ちが強くなります。そうやって，絶対に失いたくないエホバとの友情を守れます。

15. エホバは忠実で思慮深い奴隷を通して守ってくれています。どんなふうにですか。（写真も参照。）

15 ***統治体***。エホバは忠実で思慮深い奴隷を通しても守ってくれます。そのおかげで私たちは，ぴったりのタイミングでエホバとの友情を強くする情報を手に入れられています。みんな弱くて完璧ではないので，時々気持ちが落ちることがあります。以前してしまったことのせいで心が痛んだり，ストレスでいっぱいいっぱいになったりします。そんな時を狙ってサタンは攻撃してきます。「もうだめだ，エホバに仕えることはできない」と思わせようとしてきます。（マタ 4:3 誘惑者がイエスに近づき，言った。「神の子なら，**これらの石に，パンになるように命じ**なさい」；6:13 私たちを**誘惑に陥らせないで，邪悪な者(if*邪悪なこと)から救い出して**ください』。）でもエホバは守ってくれます。いろんな記事や動画を通してです。そういうものを見ていて，エホバの許し方とか優しさが胸に染みて，心が軽くなる。そんな経験をしたことはありませんか。（詩 86:5 エホバ，あなたは善い方で，快く許してくださいます。 あなたに呼**び掛ける人全てに，揺るぎない愛を豊かに示**してくださいます。マタ 10:29-31 スズメ 2 羽は小額の硬貨 1 枚で売っていませんか。それでも，その 1 羽でさえ，天の父が知らないうちに地面に落ちることはありません。 30 ところが，あなたたちは**髪の毛まで全て数えられて**います。 31 ですから，恐れることはありません。**あなたたちはたくさんのスズメより価値がある**のです。ルカ 12:28 神が，今日は生えていて明日火に放り込まれる**野の草木にこのように服を与えている**なら，**まして**あなたたちには**服を与えて**くださるのです。信仰の少ない人たち。ヘブ 13:5 **お金を愛するような生き方をせず，今あるもの**で**満足**しましょう。神はこう言っています。「私は決して**あなたを離れず**，決してあなたを**見捨てない**」）「これは本当に自分のためのものだ」と思えたこともきっとあるんじゃないでしょうか。それはエホバの，あなたを守りたい，何があっても支えたいという気持ちの表れです





エホバはぴったりの動画や資料を使って，友情を守ってくれる。（15 節を参照）

16. （ア）エホバに仕える私たちはどんな目に遭うかもしれませんか。どうしてですか。（イ）でもエホバはどうしてくれますか

16 サタンはエホバを愛する人たちを**全滅**させたいと思っています。（マタ 24:9 その時，あなたたちは苦難を味わい，殺されます。**私の名のために全ての国の人々から憎まれ**ます。啓 12:9-12 こうして，大きな竜は投げ落とされた。**あの初めの蛇**で，**悪魔サタン**と呼ばれ，**全世界を惑わしている者**である。彼は**地に投げ落とされ，邪悪な天使たちも共に**投げ落とされた。 10 私は大きな声が天でこう言うのを聞いた。「今や，私たちの神の救いと力と王国，またその方のキリストの権威が実現しました！ 私たちの兄弟たちを神の前で昼も夜も訴える者が投げ落とされたからです。 11 兄弟たちは，子羊の血によって，また自分たちが語る言葉によってその者を征服し，死に面しても自分の命を惜しみ(d*愛し)ませんでした。 12 それで，天とそこに住む者たち，喜びなさい！ **地と海には災いが降り掛かり**ます。**悪魔**が，自分に**残された時が短いことを知り，大きな怒りを抱いてあなた方の所に下った**からです」。）それで私たちの体を傷つけようとしてきます。でも，エホバは絶対に守ってくれます。ということは，迫害から奇跡的に守られ，サタンの手に掛かって死んだりすることはないということでしょうか。そうではありません。エホバはサタンのうそを暴くために，私たちが命を落とすのを止めないこともあります。（啓 2:10 受けようとしている苦しみを恐れてはなりません。悪魔は，あなたたちのうち幾人かを牢屋に投げ込んでいきます。そのようにして，あなたたちは十分に試され，10 日の間苦難に遭います。**たとえ死ぬことになっても**，忠実であり続けなさい。そうすれば，あなたに**命の冠を与え**ます。; 6:9 子羊が第 5 の封印を解いた時，私は殺された人たちの血(c*ギ語プシュケー)が祭壇の基部にあるのを見た。神の言葉を守ったために，また**伝道したために殺された人たちの血**である。）でも，エホバの証人というグループがなくなることは***絶対に***ありません。エホバが天使を通して守ってくれるからです。私たちがエホバを崇拝できなくなるということはありません。（ヘブ 1:7 天使たちについてはこう言います。「神はご自分の**天使たちを風とし(*強くし)**，ご自分の**奉仕者(*公僕)たちを炎**とする」，14 **天使たち**は皆，**聖なる(*人々のための)奉仕をする**のであり，**救いを得る人たちに仕えるために遣わされる**のではありませんか。）

17. エホバは，私たちが体に***何のダメージも***負わないよう守るわけではありません。どうしてですか。

17 エホバは聖書を通して，ためになることを教えてくれています。聖書のアドバイスに沿って生きていくと，健康面でもいろんなメリットがあります。（格 14:29，30 **すぐに怒らない人**は優れた識別力があり，**短気な人**は愚かさをあらわにしている。 30 **穏やかな心**は体に良く(*命を与え)，嫉妬は骨を腐らせる。; 22:3 **聡明な人**は**危険に気付いて身を隠す**が，経験のない人たちは進んでいって当然の報い(*罰)を受ける。コリ二 7:1 それで，愛する皆さん，私たちにはこのような約束があるのですから，**体と精神のあらゆる汚れを除き去**って自分を**清め，神への畏れを抱いて神聖さを完成**させていきましょう。）でも，だからといって，私たちが体に***どんなダメージも***受けないようエホバが守ってくれるわけではありません。もしそうしてしまうと，サタンの言い分の間違いを証明することにはなりません。「結局，人間はメリットがあるからエホバに仕えているだけだ」という言い掛かりです。（ヨブ 1:10，11 彼も家族も全ての持ち物も，あなたが柵で囲んで守ったのではありませんか。あなたの祝福によって彼の仕事はうまく運び，家畜は非常に多くなりました。 11 **試しに**，あなたの手を出して，**彼の持つもの全てを破壊**してください。**彼はきっと面と向かってあなたを侮辱**します」。）さらに，エホバの評判というとても大切なことも絡んでいるので，反対や迫害を止めたりはしません。ローマの聖句には，エホバは「辛抱強く容赦してい」るとあります。（ロマ 9:22 では，どうですか。神は，憤りを表して力を知らせることを望

みながら，**滅ぼされても当然な憤りの器を辛抱強く容赦**していました。）でも，その辛抱もやがて終わり，私たちを攻撃する人たちはいなくなります。それまでの間，どれだけ圧をかけられても，私たちはエホバとの友情を守れます。（コリ一 10:13 皆さんが受けてきた誘惑は，多くの人が同じように経験してきた誘惑です。神は信頼できる方で，皆さんが耐えられないほど誘惑を受けるままにはしません。**出口を設けて，誘惑に耐え切れるようにして**くださいます。ペテ一 5:10 皆さんが**少しの間苦しんだ後**，惜しみない親切に満ちる神は，皆さんの**訓練を終え**ます。永遠の栄光を与えるためにキリストを通して招いてくださった神が，皆さんを**しっかりした人，強い人，揺らぐことのない人にしてくださる**のです。）

エホバは将来どんなふうに守ってくれる？

18. エホバは将来どんなふうに守ってくれますか。

18 この記事の最初で考えた通り，もうすぐ大患難が始まります。でも，エホバはその時も必ず守ってくれます。敵がどれだけ攻撃してきても，私たちとエホバとの友情が奪われることはありません。さらに，エホバの証人というグループがつぶされてしまうこともあり得ません。（エゼ 38:1，2 エホバが再び私に語り掛けてこう言った。 2 「人の子よ，メシェクとトバルの長たちの長である，マゴグの地のゴグに厳しい顔を向け，彼に対して預言しなさい。，10-16 主権者である主エホバはこう言う。『その日，あなたの心にさまざまな考えが入り，あなたは邪悪な計画を立てる。 11 そしてこう言う。「私は，**無防備な居住地(*囲いのない田舎の村)ばかりの土地に攻め込む。騒ぎもなく安らかに暮らしている人々を攻める。彼らは皆，城壁やかんぬきや門に守られていない居住地に住んでいる**」。 12 あなたは多くの戦利品や略奪品を手に入れようとし，かつて廃虚だったものの人が住むようになった場所と，国々から再び集められた人々を攻撃する。その人々は財産を蓄えており，世界の中心に住んでいる。 13 シェバとデダン，タルシシュの商人と全ての戦士(*若くて強いライオン)は，あなたに言う。「あなたは多くの戦利品や略奪品を手に入れるために攻め込むのか。軍隊を集めたのは，銀や金を運び去り，財産を奪い，非常に多くの戦利品を手に入れるためか」』。 14 それで，人の子よ，ゴグに預言しなさい。『主権者である主エホバはこう言っている。「私の民イスラエルが安らかに暮らしている日に，あなたはそのことを気に留めないのだろうか。 15 あなたは自分の場所から，北の果てから，多くの民と共にやって来る。彼らは皆が馬に乗り，大勢いて，大軍を成している。 16 あなたは土地を覆う雲のように，私の民イスラエルを攻める。**私は最後の日々に，私の土地**をあなたに**攻めさせる**。それは，ゴグよ，私がさまざまな国の民の目の前で，あなたを通して自分を神聖なものとする時，**それらの民が私を知るようになるため**である」』。）エホバはハルマゲドンの戦いでイエス率いる天の軍隊を使って悪い人たちを倒し，守ってくれます。（啓 17:12-14 あなたが見た 10 本の角は 10 人の王を表しています。彼らはまだ王国を受けていませんが，野獣と共にひとときの間，王としての権威を受けます。 13 10 人の王は 1 つの考えを抱き，自分たちの力と権威を野獣に与えます。 14 彼らは子羊と戦いますが，子羊は主の中の主，王の中の王ですから，彼らを征服します。子羊と共にいる者たち，招かれ，選ばれた忠実な者たちも，征服します」。; 19:11 私が見ていると，天が開かれ，白い馬が現れた。それに乗っている者は，忠実で真実な方と呼ばれ，正しく裁き，正義のために戦う。，14，15 天の軍勢が，白くて清い上等の亜麻布の衣服を着て，白い馬に乗り，この方の後に従っていた。 15 この方の口からは長くて鋭い剣が突き出ており，それによって国々を討つ。また，この方は鉄のつえをもって人々を処罰し(*治め)，全能の神の激しい怒りの搾り場でブドウを

踏む。）では，ハルマゲドンの時の私たち一人一人の身の安全はどうなるんでしょうか，考えていきましょう。

ハルマゲドンでイエス率いる無敵の軍隊が私たちのために戦ってくれる時，エホバの敵は誰一人生き延びません。でも，エホバに仕える私たちは誰一人死にません。

19-20. ハルマゲドンを怖がらなくていいのはどうしてですか。（挿絵も参照。）

19 ハルマゲドンを怖がらなくて大丈夫です。最強の神，ずっと***そばにいて***守ってくれるお父さんがいるからです。ハルマゲドンでイエス率いる無敵の軍隊が私たちのために戦ってくれます。その戦いでエホバの敵は誰一人生き延びません。（エレ 25:33 その日，**エホバに討たれた者たち**が，**地の果てから果てにまで横たわる**。彼らは悲しまれず，集められることも葬られることもない。**地面にまかれた肥やしのようにな**る』。ゼカ 14:12 エルサレムに戦いを仕掛ける人々全てに，エホバは神罰を下す。彼らの肉体は自分の足で立っているうちに腐り，目はくぼみの中で腐り，舌は口の中で腐る。）でも，エホバに仕える私たちは誰一人死にません。（ルカ 21:28 しかし，これらのことが起き始めたら，真っすぐに立ち，頭を上げなさい。あなたたちの救出が近づいているからです」。ペテ二 2:9 ですからエホバ(*)は，**神への専心を示す人々をどのように試練から救い出すか**を知っています。また，**正しくない人々を処罰の日にどのように確実に滅ぼすか**も**知っ**ています。）

20 ハルマゲドンの時，詩編に書かれている通りになります。「1000 人があなたのそばに倒れ，1 万人があなたの右に倒れる。しかし，あなたに危険が及ぶことはない。あなたはただそれを見る。悪人が処罰されるのを目撃する。あなたが『エホバは私の避難所』と言って，至高者のもとに住んだから」。（詩 91:7-91000 人があなたのそばに倒れ，1 万人があなたの右に倒れる。しかし，あなたに危険が及ぶことはない。 8 あなたはただそれを見る。悪人が処罰(d*報復)されるのを目撃する。 9 あなたが「エホバは私の避難所」と言って，至高者のもとに住んだ(if*避難した)から。）エホバはハルマゲドンの時，私たちとの友情をしっかりと守ってくれます。グループとしてだけでなく，一人一人の心と体を完璧に守ってくれます。私たちが心から「エホバは***私***の避難所」と言うなら，エホバはこう答えてくれます。「***あなたに***危険が及ぶことはない」。それで怖がらずに胸を張って将来を見つめましょう。いつも守ってくれる**最強の味方**，エホバがいるからです。



ハルマゲドンの時，私たちは**体**も**心**も守られる。（19，20 節を参照）

振り返ってみましょう

１．詩編 91 編からすると、エホバは私たちの何を守ってくれますか。
・S07　エホバとの友情を壊すものから、エホバとの絆を駄目にしてしまうものから守られる。
つまり**エホバとの友情、体、心**が守られる。

２．エホバは今どんなふうに守ってくれていますか。
・S12　**聖書**を使って、どうしたら悪いことをしたいという気持ちと闘えるかを教えてくれる。
・S14　祈って真剣にお願いする人に**聖なる力**をくださり、エホバが教えてくれている通りに正しいことをしたいという気持ちが強くなって、エホバとの友情を守れる。
・S15　**統治体**/忠実で思慮深い奴隷が準備するぴったりの記事や動画を通して、ご自分との友情を守ってくださる。

３．エホバは将来どんなふうに守ってくれますか。
・S18　エホバはハルマゲドンの戦いでイエス率いる天の軍隊を使って悪い人たちを倒し、守ってくれる。
・S20　いつも守ってくれる最強の味方、エホバがいるので、怖がらずに胸を張って将来を見つめることが出来る。

8 番の歌 エホバは避難所

^ 「ものみの塔」2025 年 11 月号の「読者からの質問」を参照。

^ これまで私たちは，詩編 91 編の言葉はエホバとの友情が守られることだけについて言っていて，体が守られるという意味でサタンが使ったのは間違いだったと理解していました。詳しくは，「ものみの塔」1975 年 3 月 1 日号の 146 ページをご覧ください。

^ （詩 91:9） あなたが「エホバは私の避難所」と言って， 至高者のもとに住んだ*から。

もしかすると，「避難した」。

^ （啓 17:17） 神が，ご自分の考えを彼ら*の心に入れて実行させたからです。神の言葉が成し遂げられるまで，彼らが自分たちの王国を野獣に与えて，自分たちの 1 つの考えを実行するようにしたのです。

10 人の王のこと。

^ （啓 17:16） そして，あなたが見た 10 本の角と野獣は，娼婦を憎み，破滅させて裸にし，彼女の肉を食い尽くし，彼女を火で焼き尽くします。

^ （エゼ 38:14-16） それで，人の子よ，ゴグに預言しなさい。『主権者である主エホバはこう言っている。「私の民イスラエルが安らかに暮らしている日に，あなたはそのことを気に留めない